

どん²ひろがる フードドライブの取組み

セブン-イレブン×こどもの食支援団体交流会～お互いイイ気分♪～

(株)セブン-イレブン・ジャパンと市社会福祉協議会はフードドライブに関する協定を締結しています。市内52店舗にフードボックスを設置し、集まった食品を当会が回収、子ども食堂や食料支援団体へお渡しし、必要な世帯に届ける取組みです。

この度、協定締結1周年を記念し、集まった食品がどのような形で活用されているのか、セブン-イレブンの店舗の皆さまにも知ってもらい、今後のよりよい連携につなげるため、交流会を実施しました。当日は店舗オーナーだけでなく、久留米市内で子ども食堂やフードドライブ活動を行なっている団体も参加されました。

「毎回購入したものを入れてくれるリピーターさんがいる」「ボックスを置く位置を変えてみたり、従業員の意識も変わった」そんなオーナーの声や、「物価高騰の影響を受けている世帯がとても多いので本当に助かる」「活動地域の店舗をよく利用している。今日をきっかけに今後は挨拶したい」などの団体の声が聞かれました。

協定締結から1年で、集まった食品は総計800kgとなりました。本当に多くの皆さまよりご協力をいただき、感謝申し上げます。そして今後もお近くのセブン-イレブンでご協力をよろしくお願いします。



交流会の様子



セブンイレブン♪お互いイイ気分♪

取組み
紹介動画



お寺とのフードドライブ連携～もったいないをありがとうに～

ボランティアセンターでは多様な主体との連携に取り組んでいます。

市内のお寺からは、「フードドライブに活用してほしい」とお供え物などの食品をご寄付頂いています。中央町にある法雲寺からは、毎月継続して食品をご寄付頂いています。お菓



寄付のお供え物

子や麺類、飲料水など様々な食品が寄せられています。

ご寄付いただいた食品は市社会福祉協議会を通じて、市内の子ども食堂や食料支援団体へ届けられています。

「もったいない」を「ありがとう」に変える取組みとして、市内の各お寺とも協働しています。



受け取りの様子

申請団体募集 令和9年度ボランティア団体補助

補助金額 は一とふる補助 上限20万円
一般補助 上限 5万円

申込期間 11月2日(月)～11月30日(月)

**補助対象
となる団体**

- ① 地域福祉活動を行なっている
- ② 主たる活動範囲が市内で、複数校区で活動
- ③ 定款又は規約、会則等を有する
- ④ 構成員が5名以上 など

まずはボランティアセンターにご相談ください。

問合わせ 市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 メール:heartful@heartful-volunteer.net